



PRESS RELEASE: Mountain View, US - 19 June, 2019. Paris, France; Yokohama, Japan - 20 June, 2019.

ルノー、日産自動車とウェイモ、 ドライバーレス・モビリティサービス実現の可能性について 検討を行う独占契約を締結

- ルノー、日産自動車は、フランスと日本において、ウェイモとドライバーレス・モビリティサービス実現の可能性について検討を行う、初の自動車メーカーとなる
- 独占契約では、まずフランスと日本での、人とモノの運搬を対象としたドライバーレス・モビリティサービスに焦点をあて、検討を開始する。

ルノー、日産自動車とウェイモは、ドライバーレス・モビリティサービスに関する独占契約を締結しました。本独占契約により、3社はフランスと日本において、乗客および配送向けのドライバーレス・モビリティサービス事業に関して、あらゆる側面での実現の可能性を検討してまいります。

本契約では、各社の強みを持ち寄り、市場機会の分析、ドライバーレス・モビリティサービスに係る商業的および法規面の課題を共同で調査することで、より知見を高めることを目指します。アライアンスを組むルノー・日産自動車・三菱自動車は、乗用車および小型商用車の全セグメントでグローバルに事業展開を行い、幅広い製品ラインナップを有しています。一方、ウェイモは米国の公道で1000万マイル以上の自動運転走行を達成しています。この両社のパートナーシップは、ドライバーレス・モビリティサービス事業の開発に非常に適したものとなります。

今回の合意は、長期的かつ収益性のあるドライバーレス・モビリティサービス事業の開発に向けた、第一段階となります。今回は、まずルノーと日産自動車それぞれのホームマーケットである、フランスと日本でその可能性について検討を行い、その後、中国を除く他の市場への検討に移ります。ルノーと日産自動車は、さらなる事業化検討を進めるため、ドライバーレス・モビリティサービスに特化したアライアンスの合弁会社を、フランスと日本にそれぞれ設立する予定です。

ジョン・クラフチェック、ウェイモ CEO

"我々は自動運転技術を革新的なパートナーと共にグローバルに展開したいと思っています。グローバルに事業展開しているアライアンスと「Waymo Driver」によって、今後、フランス、日本、その他の国で、人とモノの運搬を安全に行うための革新的なモビリティ・ソリューションの提供が可能となることを期待しています。"

ティエリー・ボロレ、ルノーグループ CEO

"未来のモビリティのストーリーは、ドライバーレス・モビリティサービスに対する展望を切り開く、アライアンスとウェイモのような企業間の連携により、共同で綴られていきます。我々にとっての主要な戦略的市場でドライバーレス・モビリティ事業の潮流の最前線に立つことで、今回のパートナーシップが、新しいシェアモ

ビリティサービスを提供し、自動車のエコシステムを豊かにするという我々のコミットメントを後押しするものと、確信しています。”

西川廣人、日産自動車 社長兼 CEO

“日産は、お客さまの行動変化とそれに伴うビジネスの進化に向け、中期経営計画「Nissan M.O.V.E. to 2022」で一貫した取り組みを進めており、ドライバーレス・モビリティサービス事業への早期参画を目指しています。自動車業界に関する知識に加え、アライアンスを含めた戦略的パートナーシップの経験を生かし、ドライバーレス・モビリティサービス分野のリーダーと認識されているウェイモとともに、お客さまへの新たな価値や選択肢を提案できるよう、取り組んでいきたいと思えます。”

➤ ルノー・日産自動車・三菱自動車について:

ルノーグループ、日産自動車、三菱自動車は世界最大の自動車アライアンスを結んでいます。また、多文化にまたがるパートナーシップとして、自動車業界の中で最長の継続期間と最高の生産性を誇ります。2018年には、パートナー各社合計で、世界約 200 ヶ国、1,070 万台以上の車両を販売しました。3社は競争力強化のため、協業とシナジー最大化に注力しています。また、3社はドイツのダイムラー、中国の東風汽車などの自動車メーカーと戦略的な協力関係を結んでいます。本戦略的アライアンスは、ゼロ・エミッション車における業界リーダーであり、最新の先進技術を開発しながら、自動運転およびコネクティビティの機能やサービスを、手頃な価格の幅広い車種で提供していく予定です。

www.alliance-2022.com

www.media.renault.com

www.nissan-newsroom.com

www.mitsubishi-motors.com/en/newsrelease/

➤ ウェイモについて:

ウェイモは自動運転技術を用いて人とモノの移動を安全かつ簡単にすることを目指しています。2009年に始まったグーグル自動運転車プロジェクト以降、ウェイモは人々の移動をより良くすることに注力しています。ウェイモはこれまで米国内の 25 都市にわたり、公道で 1000 万マイルを超える距離を自動走行しており、シミュレーション環境による走行は 70 億マイル以上に及びます。

www.waymo.com